

埼玉県学力・学習状況調査 三郷市の分析（概要）

◆実施日	令和4年5月11日（水） ※栄中学校は5月12日（木）、前川中学校は5月16日（月）に実施
◆調査対象	原則として、市内小・中学校の該当学年の全児童生徒を対象とする。 【小学校調査】小学校第4・5・6学年 【中学校調査】中学校第1・2・3学年
◆調査目的	児童生徒の学力や学習に関する事項等を把握することで、教育施策や指導の工夫改善を図り、児童生徒一人一人の学力を確実に伸ばす教育を推進することを目的とする。
◆調査事項	【児童生徒に対する調査】 1 教科に関する調査 小学校第4学年から第6学年まで 国語、算数 中学校第1学年 国語、数学 中学校第2学年及び第3学年 国語、数学、英語 2 質問紙調査 学習意欲、学習方法及び生活習慣等に関する事項 【学校に対する質問紙調査】 学校における教育活動に関する調査
◆教科に関する調査	
1 学力の伸び及び学力レベルについて	
【小学校】	○「国語（6年）」以外の「国語」及び「算数」において、全学年で県の学力レベルを上回った。 ※「国語（6年）」の学力レベルは県と同レベル ○「国語（5・6年）」「算数（5・6年）」の学力の伸びは、県平均を下回った。
【中学校】	○「数学（3年）」「英語（3年）」の学力の伸びは、県平均を上回った。 ○「数学（1年）」の学力レベルは、県の学力レベルを上回った。 ○「国語（1・2年）」「数学（2年）」「英語（2年）」の学力レベルは、県と同レベルである。
2 正答率について	
（1）平均正答率	
【小学校】	○「国語」「算数」とともに、全学年で県平均を大きく上回った。
【中学校】	○「国語（1年）」「数学（1年）」は県平均を上回ったが、「国語（2年・3年）」「数学（1・2・3年）」「英語（2・3年）」で県平均を下回った。
（2）領域別・観点別平均正答率	
【小学校国語】	○全学年ですべての領域・観点において県平均正答率を上回った。
【小学校算数】	○全学年ですべての領域・観点において県平均正答率を上回った。
【中学校国語】	○1年生では、ほとんどの領域・観点で県平均正答率を上回った。3年生では領域別の「話すこと・聞くこと、書くこと」で県平均正答率を上回ったが、それ以外においては下回った。
【中学校数学】	○1年生では、すべての領域・観点で県平均正答率を上回った。3年生では領域別の「図形」「データの活用」で県平均正答率を上回った。
【中学校英語】	○2年生・3年生で、すべての領域・観点において県平均正答率を下回った。
◆児童生徒質問紙調査	
	○小学校では、「1か月に11冊以上読書する」と回答した児童の割合は県平均を大きく上回った。 ○中学校では、「進んで掃除や美化活動に取り組み、学校をきれいにすることができている」と回答した生徒の割合は、県平均を下回った。

